



～IoT を活用し利便性の高い事業にリニューアル～ 広域利用を見据えたサイクルシェアリング事業を 新たに展開します

福生市では、平成 23 年度から電動アシスト自転車を利用したサイクルシェアリング事業を先駆的に実施していましたが、さらなる利活用を図るべく事業をリニューアルし、令和 4 年 4 月 1 日から実施します。

■現行事業の課題解消に向けた事業のリニューアル

事業評価のために実施した「環境に関する市民アンケート」の調査結果等で課題となった、「会員登録・利用の手続きが面倒」、「サイクルステーションの場所が分からない・数が少ない」ことなどの解消に向けて、システムの入替えなど、事業のリニューアルを進めています。

【リニューアル概要】

IoT の活用を通じて、スマートフォン・タブレットの利用による簡便な会員登録、ステーションや電動アシスト自転車の利用予約等を実現できる事業者を選定し、市域内における住宅地などの人口密集地点と駅周辺へのバランスの良いステーションの設置および設備の拡充を図り、事業者とともに利用を促進させます。

なお、令和 4 年度～令和 7 年度の 3 年間を検証期間とし、検証結果を踏まえて令和 8 年度以降の事業内容等を検討する予定です。

| 設備 | 現行 | ⇒ | リニューアル後 |
|--------|------|---|---------|
| ステーション | 5 か所 | | 20 か所程度 |
| 自転車 | 35 台 | ⇒ | 60 台程度 |
| ラック | 50 個 | | 120 個程度 |

【事業者名】 OpenStreet 株式会社

【シェアリングシステム名】 HELLO CYCLING



令和3年11月24日

福生市 定例記者会見資料

資料 3-4

■近隣自治体と同様のシステムを採用することで広域利用も促進

事業者の選定にあたり、現行の課題解決だけに留まらず、さらなる利活用を図るため、近隣自治体のサイクルシェアリング事業の実施状況を勘案し、相互に乗り入れが可能であるシステムを採用しました。

今後は、近隣自治体と連携を図り、サイクルシェアリングの利用を想定した「自然」や「歴史」、「グルメ・ショッピング」など、テーマ別のサイクリングルートを、自治体の垣根を越えて作成し、広域利用を促進していきます。

【近隣自治体の導入実績】 八王子市、府中市、調布市、小平市、国分寺市、国立市、稲城市、立川市（令和4年度から導入予定）



ステーションや自転車の選択・予約まで、アプリの画面上で操作可能

【問合せ】 環境課環境係 ☎042-551-1718